	大分類							
事 業 名	小分類		市営墓地事業					
事業開始年度			18 年度					
事業概要	事業の目的		・市民の福祉向上のため、優良な墓地を整備し、販売、管理を行う。 ・整備した墓地区域の良好な環境を保全するとともに、健全で安定的な墓地 経営を行う。					
	事業の対象 (誰を・何 を・どこを)		市内に1年以上居住する住民で、墳墓を有さない者に墓地区画を販売。 墓地使用者に管理料の請求手続きを行う。 墓地使用者の台帳登録、変更などの記録管理を行う。					
	実施内容と 事業費内訳		・深良地先に約2000区画の墓地を整備する計画で、1号及び2号墓域を整備し、平成24年度で倍区画(6㎡)の2区画を除いて、販売を完了した。 ・現在までの販売価格は、3㎡タイプ43万円、6㎡タイプ86万円 ・管理料は、1年あたり3㎡タイプ5,000円、6㎡タイプ10,000円。 ・墓域は第9号墓域まであり、3号墓域以降は区画割り工事未着手である。 ・区画の使用者は、全区画抽選によって決定した。 ・水道は、井戸を設置しているが、飲料水とはしていない。 ・管理棟は後年度整備とし、仮設トイレを設置している。 ・管理内容は、共用部分の草刈り、清掃、トイレ清掃、消耗品の補給等。					
	事業に係る 事務量		墓地台帳記録更新、管理料請求、収納、墓石建立工事届け出受理、着工前立会、完了検査等述べ 0.5 人数					
事業費 及び 財政内記			平成20年度 (決算額)	平成21年度 (決算額)	平成22年度 (決算額)	平成23年度 (決算額)	平成24年度 (予算額)	平成25年度 (見込額)
	総事業費		164, 805	218, 751	398, 760	150, 107	26, 400	56, 400
	国庫補助金						_	
財源内訳	県補助金							
(単位:千円)	起債				167, 300	105, 500		
	その他			12, 395	237, 360	11, 200	7, 966	
	一般財源		164, 805	206, 356	-5, 900	33, 409	18, 434	26, 400
「その他」財源の内訳			平成21年度はの12,395は、立木売却収入。平成22年度237,360は墓地販売収入。平成23年度11,200は納骨堂建設に伴う一般会計繰入金。					
総事業費の見込みは、一般会計の期間 事業特別会計を設けた。平成23年度が 県内に墓園はあるが、区画数、管理体 平成23年度、24年度は工事費を計上せ ※平成22年度の収入が支出を上回って るため。						販売収入は一般 大きく異なる。 画を再検討す	般財源として ため、比較困 ることとして	いる。 難。 いる。

近隣市町の状況等には、裾野市の事業に対する取り組みについての担当課の見解も記載してください。 記載しきれない場合は、適宜別紙としてください。 できるだけ事業内容を補足する資料を提出してください。